

長久手市行政評価票

事業番号	10	事業の名称	職員の福利厚生に関する事務事業	担当部署	部	課
					総務部	人事課

事業の目的・概要	(目的) 職員の健康保持、公務能率の維持促進、元気回復等を図る。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況を具体的に記載)	本市以外の団体においても、本事業は実施されている。
	(概要) ・健康診断等を実施し、職員の健康保持を進める。 ・職員互助会へ補助をすることで、事務局として職員に対する福利厚生事業を実施する。		

事業期間	事業開始年度	-	終了(予定)年度	-	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算	<table border="1"> <tr><th colspan="2">評価の見方</th></tr> <tr><td>A</td><td>現行どおり実施</td></tr> <tr><td>B</td><td>事業の改善</td></tr> <tr><td>C</td><td>他事業と統合</td></tr> <tr><td>D</td><td>運営主体の見直し</td></tr> <tr><td>E</td><td>事業の廃止の検討</td></tr> </table>	評価の見方		A	現行どおり実施	B	事業の改善	C	他事業と統合	D	運営主体の見直し	E	事業の廃止の検討
評価の見方																								
A	現行どおり実施																							
B	事業の改善																							
C	他事業と統合																							
D	運営主体の見直し																							
E	事業の廃止の検討																							
事業の対象 (だれ、何に対して)	市職員、職員互助会				うち	一般財源	10,071	8,733	9,758	9,037	9,321													
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	職員の健康保持、公務能率の維持促進、元気回復等を図る。					国費・県費																		
						地方債																		
						受益者負担額	5	5	5	5	5													

事業を構成する事務事業	対象 (だれ、何に対して)	目的		事務事業の実施結果	成果指標	成果		事業費(単位:千円)			評価			
		手段 (いつ、どのような手段を使って)	意図 (対象をどのような状態にしたいか)			H23実績	H24実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H23予算	H23決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
										H24目標値	H24予算		H24決算	
① 職員健康診断	市職員	4月~7月~10月~1月~	健康保持を図る	人間ドック受診者数:231人 健康診断受診者数:311人	要精密検査対象者のうち、医療機関へ受診した人の割合。	-		8,131	6,775	健康診断:3,355 人間ドック・脳ドック:3,441 緑内障検査:105 破傷風予防接種:19	A	現行どおり実施していく。 H24から実施した、要精密検査対象者の追跡調査及び、あまの創建による特定指導健診をH25も実施する。		
		人間ドック及び健康診断を受診させることで				20.4	%	7,751	6,920		向上			
② 職員互助会への補助	職員互助会	4月~7月~10月~1月~	公務能率の維持促進、元気回復等を図る	補助額:2,011,200円	Resort及びGoodlife利用者数	1,422		1,940	1,958	419人×400円×12月=2,011	A	現行どおり実施していく。 職員の自己啓発を促進するため、資格取得祝金制度をH25より実施する。		
		職員互助会に対して補助金を交付し、市職員への福利厚生事業の実施することで				1,574	人	2,007	2,011		維持			
③		4月~7月~10月~1月~												
④		4月~7月~10月~1月~												

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	H25以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要